

仙南けやき教室便り

⑨

「出会った生徒のその後」

けやき教室で過ごした生徒も中学校卒業後、それぞれの高校に進学していきます。

「何もかもリセットして、知っている人がいない高校に進学したい」

「部活もやってみたい」「勉強も頑張りたい」など・・・

期待と夢を持ちながら、高校生活を過ごしていきます。

けれど、思い描いた高校生活とは違って、苦しくなる生徒も中にはいます。

家族や周りの期待を背負い、自分も頑張ってきたけれど、もう無理・・・

お金もたくさんかかっているし、親に申し訳ない・・・

そして一番の不安は「また、学校に行けなくなったらどうしよう」ということ。

「また」という言葉のうらには、苦しく、しんどかった日々が重くのしかかっているかもしれませぬ。

でも！今はあのときとは違います！

「学校は行かない」「このままでは自分が危ない」と自分自身を見つめて、自分の言葉でSOSを発信しています。これは前進です！

そして、卒業生は自分に合った選択をしています。

自ら周りに相談をして、不安を和らげていった生徒。

高校で編入して、自分のペースで勉強を始めた生徒。

学年がダブってしまい、「高校認定試験」に挑戦する生徒。

「このままでは、だらけてしまう」と思いバイトに挑みだした生徒。

今までたくさん悩んで、一歩踏み出してきたからこそ、

次のステップを自分自身で見つけています。子どもたちは成長しています。

「そういえば、こんなこと」

～ 20歳おめでとう！

あなたの人生を

一歩一歩 ゆっくりでも

スキップしても 昼寝しても

応援しています！ ～



わたくし事ですが、娘が20歳になったときに送ったメッセージです。

どんなときも応援できる親でありたいと思っています。